

東広島市の強み
「市民協働のまちづくり」と
八本松の取り組みについて



平成21年に「市民協働のまちづくり」の指針が策定されて以来、47の住民自治協議会（自治協）が設立された。いずれの自治協もきちんと機能しておりこれ

が本市の大きな強みである。指針では、現在は地域のプラットフォームとして自治協が整備される第1期行動計画が終わり第2期行動計画の地域住民が

また、近年地球温暖化の影響とみられる集中豪雨、河川の氾濫、土砂災害、大型台風に加え地震の活動期とみられる大型地震があいついで発生している。市政運営の基本は市民の皆さんの安心安

「楽しみ、喜び、充実感を味わえる」活動の実践期に入っている。八本松自治協においては、住民の皆さん主体の「ふるさと文化祭」やまちづくり活動応援補助金を活用し「まちぐるみ心と体の健康づくり」としてウォーキング推進事業が実施されている。

市においても健康寿命を延ばすための取り組みが重要課題となっている。また、近年地球温暖化の影響とみられる集中豪雨、河川の氾濫、土砂災害、大型台風に加え地震の活動期とみられる大型地震があいついで発生している。市政運営の基本は市民の皆さんの安心安

全を確保することにあるが市内多数の箇所が発生する全市的な災害対応は困難で、地域で自助、共助を進めていただき、災害弱者の皆さんの避難について支援をいただくとともに避難所の運営をお願いしたい。その点当地域は市内先駆けて避難所運営訓練をされ感謝する。我々もその時に備えて繰り返し訓練している。

す。その際、我々の方にもいろんな事を相談していただければと思っています。本日は自治会長の皆さまにお集まりいただきありがとうございます。これからも自治協や自治会と市とのパートナーシップをもとにやらせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

終わりに

《市民協働のまちづくりのイメージ》



行政 協働 市民(組織)
主体(責任)は両者。
対等な立場で考え、実施する。

材もいろんな方がおられる。まちづくりトーク等会長さんにお集まりいただく場の話題の中心は人材不足で後継者が育たないこと。そうなる新たな事業をやるどころか最低限の

【中曾氏】我々自治協は他地域と比較しどの程度のレベルにあるか。またどのような課題があるか教えてください。答 八本松は進んでいる方だと思っ

【西崎氏】現在、要支援1・2の介護保険サービスについて、全国一律の介護保険制度から市の事業に変更され、地域の福祉活動がその受け皿となっている。その際世話をす

【中曾氏】我々自治協は他地域と比較しどの程度のレベルにあるか。またどのような課題があるか教えてください。答 八本松は進んでいる方だと思っ

【西崎氏】現在、要支援1・2の介護保険サービスについて、全国一律の介護保険制度から市の事業に変更され、地域の福祉活動がその受け皿となっている。その際世話をす

榎原副市長と意見交換会
八本松の評価は

福祉活動へ補助を

い。今はどのような対応に
対応されているか。いま
すか。

【小池氏】民生委員さんの自腹です。

先の質問に付け加えて、先日の市議会で高齢者包括支援事業に関して質問された時、現在百歳体操等を推進している旨の回答がされた。私も地域で百歳体操に取り組んでいるが全てボランティア。市の事業を推進するのでから会場費（毎週）ぐらいは支援できませんか。

答 いきいき百歳体操普及のため市から職員を派遣して対応させてもらっている。これは皆さまができるだけ健康寿命を延ばしていただくためと、りくんでいるもの。その費用負担につ

いてどのような対応するか検討課題として受け止めて帰る。

地域課題

【西本氏】行政トップと住民協の意見交換会は頻繁にやらないと市民協働は進まない

答 現在やっているまちづくりトークのやり方を検討する。

【西本氏】アパート等借家住まいの方の自治会加入率が非常に低い。新しい居住地ができた時、市の方から地元自治会や自治協と連携をとるよう働き掛けを望む。

答 大きな問題で特に中心部のアパート、マンションや振興団地の地域は

加入率が低い。問題意識を持っていく。市は新規参入者の皆さんに自治会加入の案内を配るなどしている。もっと自治会加入のメリットを知らせて行く必要があると思っている。

【西本氏】八本松小学校に通学する児童でありながら居住区が別の行政区域になっているため小学生を対象とした自治協イベント（文化祭、みんなの運動会等）に参加できない不公平が生じている。行政区と小学校区

の歪により生じた問題等は自治協間の話し合いではなく行政の方で整理していただきたい。

答 小学校区の問題は以前実情を聴かせてもらった。

近くに小学校がありながら行政区のためわざわざ遠くの小学校に通うのは効率的でない。教育長と話をさせていただく。

【西本氏】地域づくり推進交付金のうち事務経費（43万円）とまちづくり補助金（30万円）が組織の大小にかかわらず均等割なのは不自然である。活動に応じた配分の仕方について交付金の配分方法の見直しか新規予算での対応をお願いする。

答 交付金の均等割りについて当初の交付金設定時に規模の大小で同じでいいのか議論した。その際、均等割りはいくら小さくても組織を運営する場合もあるもの

がありそれをもって設定した。そこについて公平感が欠けているご意見をいただいたが、ここで直接回答ができないので、ご意見があったことをもって帰る

子育て支援

【福上氏】東広島市の子育て支援は他市に比べてどうなのか。孫の保育所への入所が2年越しでためだった。国は保育士を増やす対策を取ると言っているが、本市の考え方はどうなのか聴く。

答 本市は「子育てするなら東広島」キャンペーンをやっている。これは子育て環境を改善するための取り組み。新規参入者の方の意見を聞くと小中

学校の教育がいいからとの評判が高い。しかし、一番の問題は保育所の待機児童の問題で、今年4月時点で93名（広島県28名）に上った。これを解消するには保育士の確保が重要と思っている。特に西条と八本松の皆さんには希望するところになかなか入れない状況が続いている。庁内関係部と検討しているところである。

民生安定予算

【川原氏】川上弾薬庫の迷惑施設に対する予算措置について、駅前開発はあっても八本松駅の改装は掲載されていない。駅の改装に防衛予算が活用できないのか行政も検討をお願いする 回答不要

【山本氏】関連で、現在東広島全体で公平に事業がされているとお思うが八本松、川上、平岩の米満地域については一般財源であっても優先的に予算を配分してほしいという強い声がある。今後、八本松の自治会長からも要望があがる予定です。 回答不要

まとめ

【佐々木氏】大きなハード事業についてだけでなく、小さくてもわれわれの生活や活動に直結するソフト事業にも同じウェイトで対応していただきたい。

【佐藤氏】各自治会ともよりよいまちづくりを進めて行きますのでよろしくお願います。